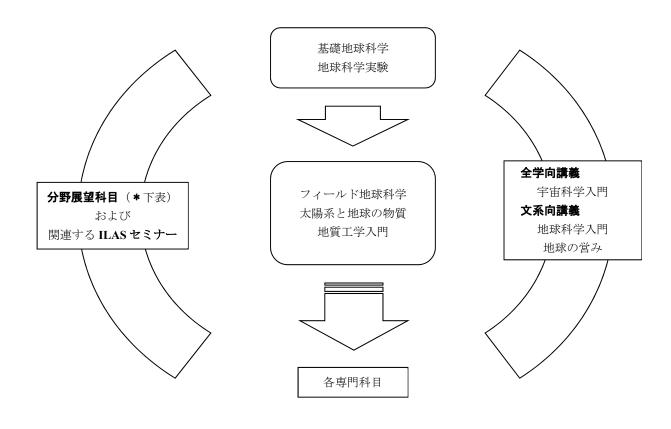
## 白然科学科日群

## 地球科学

地球科学(惑星科学も含む)は非常に幅広い対象を扱う分野です。その学習には、ただ一つのルートがあるわけではありません。異なる学問を背景にした者が、それぞれの強みを活かして研究を推進する、そういう分野だからです。地球科学を学習し、その知識を実社会で応用する、あるいは地球科学の専門に進むためには、地球科学が対象とする範囲の全体像を見ておくことが必要です。

そこで、地球科学の広い範囲を概観し、その基礎的な知識と手法を学ぶための講義、実験として「基礎地球科学」、「地球科学実験」があり、各専門科目につながる橋渡しとして「フィールド地球科学」、「太陽系と地球の物質」、「地質工学入門」が用意されています。また、惑星としての地球を俯瞰する目的で、宇宙科学のトピックスを専門家が講述する「宇宙科学入門」も並行して開講されています。ただし、これらの講義でも地球惑星科学関係のすべての分野を網羅することは困難なので、学内の関連部局(理学研究科、工学研究科、人間・環境学研究科、エネルギー科学研究科、防災研究所、生存圏研究所等)の教員による各専門分野を展望する講義・セミナーが、自然科学科目群だけに留まらず、統合科学科目群や少人数教育科目群(ILAS セミナー)にも多数開講されています。また、E科目としての英語講義も用意されています。各自の興味に応じて、これらの講義を選択してください。また、地球惑星科学はそれだけで閉じた学問分野ではありませんので、数学、物理、化学、生物などの基本的知識も必要になることが多くあります。地球科学だけでなく、これらの他分野の講義も積極的に履修することを薦めます。



## \* 分野展望科目

**自然科学科目群**: 地球の物理 地球の誕生と進化 水と緑と土の科学 天体観測実習 など

統合科学科目群: 統合科学:自然災害の科学 エネルギー地質学概論 環境学 生存圏の科学概論 など